

かいほ ジャーナル



愛します! 守ります! 日本の海

Vol. **78**

2019 SPRING



特集

海上保安庁音楽隊 30年の歩み

海上保安庁
JAPAN COAST GUARD



第3回目の海上保安体制強化に関する関係閣僚会議の状況



平成30年12月の関係閣僚会議で発言する安倍内閣総理大臣

平成30年12月18日、第3回目となる「海上保安体制強化に関する関係閣僚会議」が開催されました。本会議では、益々緊迫化している我が国周辺海域を取り巻く情勢を踏まえ、平成28年12月の第1回目の関係閣僚会議で決定された「海上保安体制強化に関する方針」に基づき、引き続き海上保安体制の充実強化を進めていくことが確認されました。



関西国際空港連絡橋にタンカーが衝突した状況



海上保安庁長官挨拶



有識者検討会会議の状況

平成30年9月、台風21号による強風の影響でタンカーが走錨し、関西国際空港連絡橋に衝突した事故を受け、有識者及び海事関係者等による検討会を設置しました。

検討会では、荒天時の走錨等により、重要施設に甚大な被害をもたらすような事故の再発を防止するために必要な事項について検討を行い、「関西国際空港周辺海域における荒天時の走錨等については、法規制をもって再発防止に当たるべき」との提言がなされました。これを踏まえ、海上保安庁では平成31年1月31日から海上交通安全法に基づき、関西国際空港周辺海域において、荒天時の航行制限の運用を開始しました。

1
Photo Gravure
海上保安体制強化に関する
関係閣僚会議の開催

2
Photo Gravure
荒天時の走錨等に起因する事故の再発防止
〜関西国際空港周辺海域の対策〜

かいほ ジャーナル

C O N T E N T S



Vol. **78**
2019 SPRING

PHOTO GRAVURE

- 1 海上保安体制強化に関する関係閣僚会議の開催
- 1 荒天時の走錨等に起因する事故の再発防止
〜関西国際空港周辺海域の対策〜
- 2 日本提案の海底地形名を国際会議が承認
- 2 日印海上保安機関長官級会合及び連携訓練の開催
〜インド沿岸警備隊との連携強化の取り組み〜
- 3 警備救難競技全国大会を2年振りに開催
- 3 新「みずほ」進水の儀を実施

[特集]

海上保安庁音楽隊 30年の歩み

TOPICS

12 **NEWS FLASH** ニュースフラッシュ

裏表紙

INFORMATION

海上保安大学校・海上保安学校採用試験
海上保安学校門司分校(有資格者)採用試験



制圧の状況



人命救助の状況



表彰式の状況

平成30年12月12日、横浜海上防災基地において、警備救難業務の各現場において、その基礎となる「制圧力」及び「救難技術」の向上を図るため、全国から115名を集め、「現場力」NO.1を決定する全国大会を2年振りに開催しました。

全国の管区海上保安本部及び教育機関から選抜された精鋭が、それぞれの誇りと威信をかけ、日頃の業務や訓練で培った技術や能力を競いました。

本大会を通じ、個々の海上保安官の能力向上及び士気の高揚、そして現場力の向上を図ることができました。

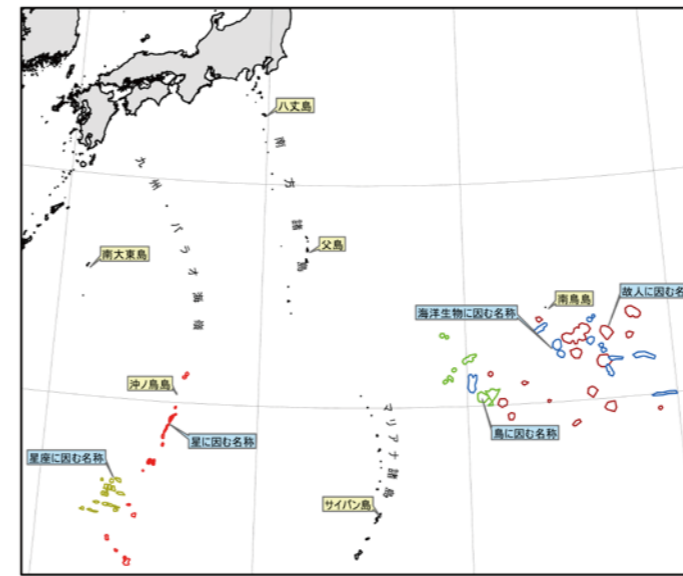


平成30年11月9日、山口県下関市の三菱造船株式会社江浦工場において、海上保安庁初となる6,000トン型のヘリコプター2機搭載型巡視船の進水の儀が執り行われました。

進水の儀では船名を「みずほ」と命名し、現在第四管区で活躍している巡視船「みずほ」の船名を継承しました。

今後、新「みずほ」は各種装置や機器の搭載、塗装などが施され、2019年度内に就役し、第四管区名古屋海上保安部に配備される予定です。

5 警備救難競技全国大会を2年振りに開催



今回承認された海底地形名の位置

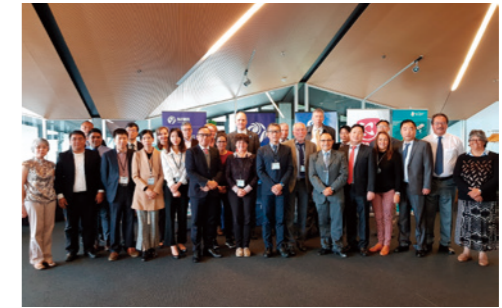


承認された海底地形名称の詳細はこちら
<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KOKAI/ZUSHI3/topographic/JCUFN/jcufn.html>

平成30年10月にニュージーランドにおいて、国際水路機関 (IHO) とユネスコ政府間海洋学委員会 (IOC) が共同で設置する「海底地形名小委員会」が開催され、各国から提案された海底地形名のうち150件の名称が承認されました。

そのうち、我が国が提案した海底地形名は73件承認され、累計で500件を超えました。

承認された名称は、沖ノ鳥島南方と南鳥島南方の地形に付けられたもので、星、星座、鳥、海中生物や海洋調査等に功績があった故人に因んでいます。



第31回海底地形名小委員会 (日本人委員は前列右から8番目)



会議の状況

3 日本提案の海底地形名を国際会議が承認

6 新「みずほ」進水の儀を実施



会合の状況



集合写真



連携訓練 (海上防災)



連携訓練 (海難救助)

平成31年1月22日、海上保安庁ではインド沿岸警備隊長官を東京に招へいし「日印海上保安機関長官級会合」を開催しました。

また、本会合に併せてインド沿岸警備隊所属巡視船が横浜港に寄港し、21日(月)から23日(水)に海難救助や海上防災に関する連携訓練を実施しました。

4 日印海上保安機関長官級会合及び連携訓練の開催

30年の道のりを振り返って

海上保安庁音楽隊技術顧問
稲垣 征夫
IKUO INAGAKI



東京都出身。国立音楽大学楽器科卒業。クラリネットを大橋幸夫、千葉国夫、北爪利世、小笠原長孝の諸氏に、指揮法を金子登氏に師事。海上保安庁音楽隊の設立当初から隊員の指導と指揮を務める。海上保安庁音楽隊での活動に対して、内閣総理大臣、運輸大臣からそれぞれ感謝状を受け取る。共に、海上保安庁長官から表彰される。NEC玉川吹奏楽団（川崎市）、長野市民吹奏楽団、東京クラリネット・クワイアの音楽監督・常任指揮者、東京国際大学特命教授・吹奏楽団音楽監督常任指揮者を務める。

今から30年前、私のもとに1本の電話が入りました。内容は「海上保安庁で音楽隊をつくるにあたって、指導者を探しているのですが……」というものでした。聞けば、海上保安庁40周年を迎えるにあたり、式典で音楽隊が演奏できるようにしてほしいとのこと。「時間があまりないのですが可能でしょうか？」と不安そうに尋ねられたので、「可能も何もそれを教えるのが私の仕事でしょ」と快諾しました。ところが、いざ音楽隊に向くと、そこにいたのは音楽の話はおろか基礎さえできない隊員たちでした。経験者も数名いましたが、バンドとしては素人同然のレベルだったのです。私は内心「これは大変だ!」と思いましたが、一度引き受けた仕事を途中で投げ出すわけにはいきません。何とかしようと基礎からみっちり指導をしていきました。そこからおよそ1ヶ月。熱心に練習を繰り返した隊員たちは、式典で見事に「錨を上げて」など3曲を披露しました。ここに海上保安庁音楽隊の新たな歴史の1ページが開かれることになったのです。

この音楽隊に大きな転機が訪れたのが「大喪の礼」での演奏への参加でした。まだ設立して間もなく素人レベルだった音楽隊が歴史ある官庁バンドと肩を並べて演奏することとなり、そこからは再び猛特訓が始まりました。隊員たちは日々の海上保安業務をこなしながら、ほぼ毎日練習に明け暮れました。大人になってからの楽器の上達スピードは子どものそれとは比べものにならないほど大変です。それでも隊員たちは決してあきらめることなく、何とか演奏を果たそうと必死に食らいついてきてくれました。そのおかげで「大喪の礼」では、見事に演奏しきってくれたのです。当時、海上保安庁音楽隊の演奏を聞いてくれた音楽仲間たちから「稲垣バンドの音だったよ」と言われ、非常にうれしかったのを昨日のここのように思い出します。

そんな音楽隊が30年の時を経て、今では「海上保安庁音楽隊の音」が確立されつつあります。設立当初は基礎や初歩的なことしかできなかったバンドが、創設30周年記念第25回定期演奏会ではこれまでで最高の演奏を見事に果たしてくれました。まさに成熟の時を迎えたのです。今後も海上保安庁音楽隊の演奏をより多くの人に聴いていただけるよう更なる発展を期待したいものです。

海上保安庁音楽隊30周年記念委嘱曲 “GUARDIANS OF THE WAVES”

海上保安庁音楽隊30周年を迎えるにあたり、隊内でオリジナル曲の制作の機運が高まった。そこで、副隊長の永井豪、隊員の星梢太郎と溝端大貴の3人で「音楽隊30周年記念曲作曲プロジェクトチーム」が発足。作曲者の選定からどのような曲を作るかの検討が始まった。

そんな中、2017（平成29）年の第24回定期演奏会で演奏した「イーストコーストの漁師の歌」を作曲したイギリス人のフィリップ・スパーク氏に作曲を依頼。ふたつ返事で快諾をもらい、晴れて海上保安庁音楽隊のオリジナル曲が完成した。



演奏服・音楽隊職員き章

第一種演奏服は、式典や定期演奏会等で着用します。

第二種演奏服（甲）は、屋内での演奏に通年で着用します。

第二種演奏服（乙）は夏季に着用し、ネクタイを外した略装とすることができます。（写真右が略装）



第一種演奏服

紺色のダブル背広型で、前面のボタンには船舶用コンパスの周囲に救命浮環が描かれています。左肩から胸にかけての金色の飾緒が特徴的な演奏服です。



第二種演奏服（甲）

発足当時、最初にできた演奏服です。薄クリーム色のダブル背広型で、淡青色のネクタイを合わせています。第一種演奏服と同様に金色の飾緒を着用します。



第二種演奏服（乙）

薄クリーム色の半袖シャツ型で、金色の飾緒は着用しません。船舶用コンパスの周囲を「JAPAN COAST GUARD」の文字で囲んだ金ボタンを、胸ポケットと前面にあしらっています。



音楽隊職員き章

銀色の船舶用コンパスをあしらった金色の竖琴を中心に、白鳥の両翼を配したデザインです。演奏服の左胸に着ける「き章」は、黒のラシャ地に金と銀のモールを使用して製作されています。



海上保安庁音楽隊沿革

昭和23年	5月	海上保安庁発足
昭和26年	1月	海上保安庁音楽隊(旧)発足
	3月	海上保安学校卒業式にて初演奏
昭和27年	4月	海上警備隊創設
	7月	海上保安庁音楽隊員を海上警備隊に移籍
その後、変遷を経て現在の「海上自衛隊東京音楽隊」となる。		
昭和63年	4月	海上保安庁音楽隊設置
	5月	海上保安庁開庁40周年祝賀会にて初演奏
平成元年	2月	「大喪の礼」
平成2年	11月	「即位の礼」祝賀御列の儀
平成5年	6月	皇太子殿下「結婚の儀」パレード
平成6年	11月	第1回定期演奏会
平成12年	7月	香淳皇后「斂葬の儀」
平成18年	8月	「故・橋本龍太郎」内閣・自由民主党合同葬儀
平成20年	5月	海上保安制度創設60周年記念式典
平成23年	11月	音楽隊訓練場を移転（旧水路部庁舎から現在の青海合同庁舎）
平成29年	9月	世界海上保安機関長官級会合
平成30年	6月	海上保安制度創設70周年記念式典

30年の歩み

海上保安庁音楽隊の歴史は、海上保安庁が発足して間もない昭和25年11月に遡る。海上保安庁の庁議において音楽隊の結成が決定され、昭和26年1月、広報課に音楽隊が設置されることとなった。当時の隊員は、庁内職員を募ったほか、海軍音楽隊出身者やその子息、高等学校新卒者などを新たに採用。一部の隊員を除いてはほとんどが演奏の素人であり、中には楽譜さえ読めない者もいた。また、満足な練習場もなく、相当の苦勞を乗り越えなければならなかったという。

その後、昭和27年4月26日、海上保安庁法の一部改正が行われ、海上警備隊が新たに付属機関として設置されることとなった。そのため、同年7月、音楽隊は海上警備隊所属の「海上警備隊音楽隊」となり、さらに同年8月1日にサ

ンフランシスコ平和条約の発効に伴って海上警備隊は「保安庁」へと移管。昭和29年7月1日には防衛庁設置法が施行されて、保安庁は防衛庁へと生まれ変わった。初期の海上保安庁音楽隊は、これらの組織改編に追従するように変遷を続け、現在の海上自衛隊東京音楽隊に引き継がれていくこととなった。以来、海上保安庁では観閲式などの大きなイベントの際、他官庁の音楽隊に演奏を依頼していた。その後、幾度となく音楽隊設立が検討され、海上保安庁創設40周年を契機として昭和63年4月に海上保安庁音楽隊が誕生。長年の悲願でもあった海上保安庁音楽隊が36年ぶりに再結成された。以来、精力的に演奏活動を続け、平成30年に晴れて30周年を迎えることとなった。

定期演奏会 (写真は第1回の様子)
平成6年11月28日 (実施年：平成6年～平成30年)
虎ノ門ホール (東京都千代田区)



皇太子殿下「結婚の儀」パレード
平成5年6月9日
三宅坂交差点 (東京都千代田区)



海上保安庁音楽隊5周年記念演奏会
平成6年2月22日
中央合同庁舎3号館 (東京都千代田区)



神戸震災復興チャリティーコンサート
平成9年12月20日
神戸市メリケンパーク内メリケンホール (兵庫県神戸市)



昭和天皇「大喪の礼」
平成元年2月24日
三宅坂交差点 (東京都千代田区)、
新宿駅南口 (東京都新宿区)



海上保安庁音楽隊演奏会 寄贈曲「はばたき」「雄途運かに」発表会
平成2年2月13日
中央合同庁舎3号館 (東京都千代田区)



第2回漁船海難防止全道大会 (初管区派遣)
平成2年8月31日
苫小牧港沖巡視船「みずほ」船上 (北海道苫小牧市)



海上保安庁開庁40周年祝賀会 (海上保安庁音楽隊初演奏)
昭和63年5月12日
中央合同庁舎3号館 (東京都千代田区)



「即位の礼」祝賀御列の儀
平成2年11月12日
三宅坂交差点 (東京都千代田区)



マリタイムセーフティ イン 大阪
平成3年9月19日
大阪メルパルクホール (大阪府大阪市)



海上保安庁観閲式 (写真は昭和63年の様子)
昭和63年5月15日 (実施年：昭和63年～平成30年)
晴海公園 (東京都中央区)



海上保安庁音楽隊長
須田 雅美
MASAMI SUDA

埼玉県出身。昭和51年に海上保安学校入校。昭和63年に本庁運用室に配属され、同年4月に音楽隊へ入隊。その後、船長や航海長、管制室長などを歴任しながらも音楽隊の活動を断続的に続け、平成29年に音楽隊長に就任。平成30年に定年退職をした今も、再任用本庁海洋情報部水路通報室主任水路通報官と音楽隊長を兼務。13歳で触れたフルートを愛し、現在は地元演奏団体の代表も務める。

倉庫で練習をしていた音楽隊創設当初からは想像もできないほど成熟の時を迎えました

昭和63年4月、当時広報室長だった下村輝久隊長とともに全国の海上保安庁職員から集められた19名で音楽隊は結成されました。私は学生時代にフルートの経験がありましたが、触ったことがある程度でした。隊員のなかにはまったくの素人もおり、当初の練習は苦難の連続でした。何せ「チューニング」や音階の呼称さえ知らない隊員もいたほどです。練習場所は、東京都中央区築地にあった旧水路部庁舎の地下の一室。防音のために断熱材を貼り、倉庫としての用途で使用されていた部屋だったのですが、音楽室のような反響



中学校時代から親しんだフルートを今も吹き続ける。現在は第14代隊長として、音楽隊をけん引する存在

は期待できない環境でした。おのおの音を出すだけで精一杯というレベルだったのです。

しかし、音楽隊としての初演奏が1ヵ月後に迫っていたこともあり、稲垣先生の指導のもと、みな一丸となって必死に練習の日々を送りました。そうして迎えた5月の開庁記念祝賀会で音楽隊は3曲の初演奏を無事に終えることができました。その後、観閲式などでも演奏を披露しましたが、秋以降演奏の機会がなくなり、しばらく活動が休止していたことがあります。隊員たちは「これで終わりのか」と不安に駆られていましたが、ある日、隊長が「大丈夫！絶対に音楽隊はなくなるから！」と皆を勇気づけてくださいました。そうこうしているうちに、昭和天皇「大喪の礼」で演奏することが決まり、再び音楽隊の活動にも熱が入っていったのです。2年目からは充実した演奏活動が続き、30年間で700回を超える演奏を行う音楽隊へと成長しました。設立当初を知る者として、先の第25回定期演奏会に出演できたことを誇りに思います。



**海上保安制度創設60周年記念演奏会
海上保安庁音楽隊第15回定期演奏会**
平成20年11月28日・29日
ゆうぼうとホール(東京都品川区)



海保フェアin立川 海上保安庁音楽隊コンサート
(写真は平成20年の様子)
平成20年10月18日(実施年：平成18年～平成30年)
海上保安試験研究センター(東京都立川市)



SAZANAMIコンサート(写真は平成20年の様子)
平成20年7月21日(実施年：平成18年～平成30年)
横浜・八景島シーパラダイス(神奈川県横浜市)



ロシア連邦国境警備庁警備艇PRIMORYE入港歓迎式
平成14年9月24日
横浜海上防災基地(神奈川県横浜市)



美ら海・美ら島コンサート
平成14年11月7日
石垣市民会館(沖縄県石垣市)



**営団地下鉄半蔵門線全線開通式
東武伊勢崎線・日光線相互乗り入れ発車式**
平成15年3月18日
営団地下鉄押上駅(東京都墨田区)



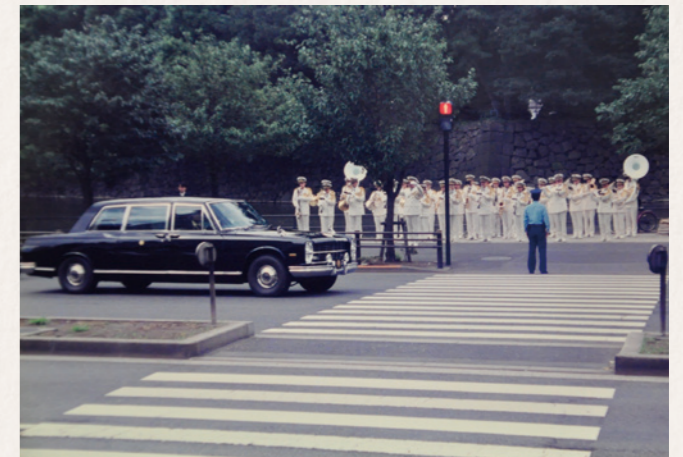
海上保安庁音楽隊サマーコンサート(写真は第1回の様子)
平成18年7月25日(実施年：平成18年～平成30年)
日比谷公園小音楽堂(東京都千代田区)



「故・橋本龍太郎」内閣・自民党合同葬儀演奏
平成18年8月8日
日本武道館(東京都千代田区)

平成11年 ▼ 平成20年

音楽隊の活動は充実の一途を辿り、次第にその活動範囲は全国へ。平成13年のラグビー国際試合や翌年の美ら海・美ら島コンサート、平成15年の営団半蔵門線全線開通式、東武伊勢崎線・日光線相互乗り入れ発車式など、数々のイベントに参加。さらに学生バンドとコラボレーションをするなど、さまざまな交流を経て、バンドとしてのレベルも向上。海上保安制度創設60周年を記念した演奏会では超一流バンドの一つであるアメリカ・コースト・ガード・バンドとの共演を果たした。



香淳皇后「歿葬の儀」
平成12年7月25日
大手濠緑地(東京都千代田区)



ラグビー国際試合(日本代表 対 ウェールズ代表)
平成13年6月17日
秩父宮ラグビー場(東京都港区)



海上保安庁音楽隊 副隊長
中西 英世
HIDEYO NAKANISHI

北海道出身。平成元年、海上保安学校本科主計課程学生として入庁。平成2年より稚内海上保安部巡視船しらかみ主計士補を務め、平成4年に本庁総務部政務課総務係に配属され、音楽隊へと入隊。平成12年に根室海上保安部の巡視船に配属。以降平成29年度まで一管区の本部や保安部で勤務。地元の吹奏楽団で演奏を続け、平成30年度から副隊長として復帰した。

皇太子殿下の大切な儀式に参加することの意義 音楽隊が歩んできた30年に思いを馳せて

私が初めてサクソに出会ったのは高校の時でした。中学時代は柔道をやっていたのですが、ケガをしてしまったこともあり、幼少よりたしなんでいたエレクトーンやヴァイオリンの経験を活かし、高校で吹奏楽部に入部。憧れだったサクソを始めました。

実は海上保安庁に入る以前、私は海上自衛隊の音楽隊に憧れていました。しかし、海上保安庁にも音楽隊があることを知り、平成4年に入隊しました。その後、さまざまな場で演奏させていただいたなかで、特に印象に残っているのが、平成5年に執り行われた皇

太子殿下の「結婚の儀パレード」での演奏です。というのも、今年は今上天皇のご退位なさるということで、もし海上保安庁音楽隊が、皇太子殿下の「即位の礼祝賀御列の儀」にも参加させていただくことになれば、皇太子殿下の大切な儀礼で再び演奏することになります。これは、大変光栄なことですし、個人的には何かの縁を感じずにはられません。こうした貴重な経験ができるのも、音楽隊が30年間続いてきたからではないでしょうか。

そういった意味でも、これまでの音楽隊を振り返れば、「継続は力なり」という言葉が浮かびます。日々の海上保安業務をこなしながらですから、苦労が多いこともたしかです。でも、こうして音楽隊を続けてこれたのは、メンバー一人ひとりの「音楽をやりたい」という気持ちが強いからではないでしょうか。今後もレベルの向上に務めつつ音楽を楽しんでいきたいと考えています。



思い出深い演奏として皇太子殿下の「結婚の儀パレード」を挙げた中西さん。30年の道のりを振り返り、さらなる向上を誓った



世界海上保安機関長官級会合

平成29年9月12日
迎賓館(東京都港区)



海上保安制度創設70周年記念コンサート in Cangoxina サンセットコンサート

平成30年11月21日
鹿児島中央駅AMU広場



海上保安庁音楽隊ウインターコンサート
(写真は平成28年の様子)

平成28年2月3日(実施年:平成28年~平成31年)
東急東横線有明駅 駅構内13出口方面(東京都渋谷区)



海と日本Project in 晴海「海の日」記念演奏会

平成30年7月16日
晴海客船ターミナル(東京都中央区)



**海上保安庁音楽隊・沖縄県警察音楽隊
ジョイント・ホリデー・コンサート**

平成29年1月22日
イオンモール沖縄ライカム(沖縄県中城郡北中城村)



呉の新たな歴史を奏でる海上保安庁音楽隊コンサート

平成24年11月27日
呉市文化ホール(広島県呉市)



海上自衛隊舞鶴音楽隊&海上保安庁音楽隊ジョイントコンサート

平成25年5月18日
舞鶴市総合文化会館大ホール(京都府舞鶴市)



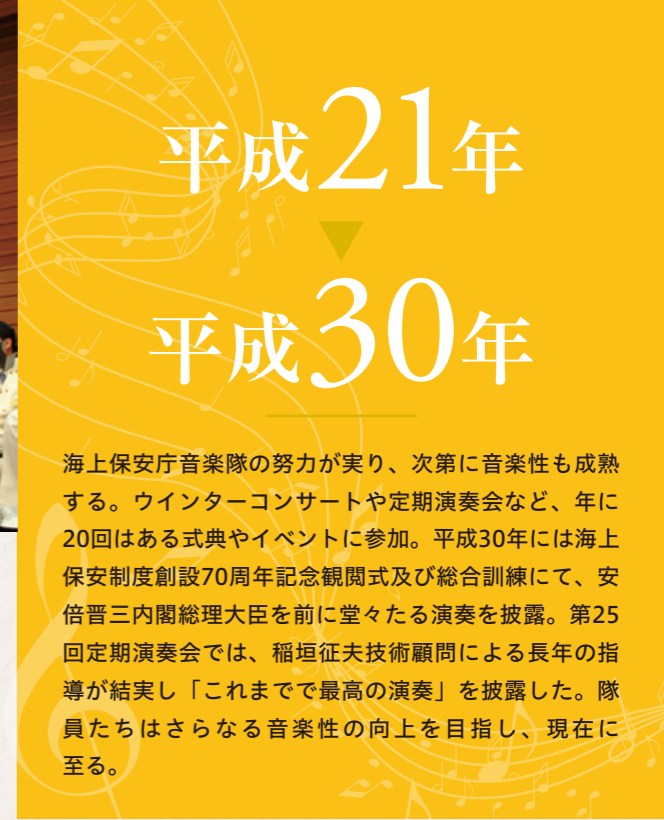
日本海洋少年団連盟音楽隊/大田区海洋少年団音楽隊への技術指導
(写真は平成27年の様子)

平成27年3月6日(実施年:平成27年~平成30年)
平和島ユースセンター(東京都大田区)



殉職者追悼式(写真は平成28年の様子)

平成28年5月12日(実施年:平成元年~平成30年)
国土交通省青海総合庁舎(東京都江東区)



海上保安庁音楽隊の努力が実り、次第に音楽性も成熟する。ウインターコンサートや定期演奏会など、年に20回はある式典やイベントに参加。平成30年には海上保安制度創設70周年記念観開式及び総合訓練にて、安倍晋三内閣総理大臣を前に堂々たる演奏を披露。第25回定期演奏会では、稲垣征夫技術顧問による長年の指導が結実し「これまでで最高の演奏」を披露した。隊員たちはさらなる音楽性の向上を目指し、現在に至る。



千葉海上保安部館山分室開所祝賀会及び記念ミニコンサート

平成22年4月25日
館山商工会議所(千葉県館山市)



汐風ドリー夢カーニバルIV

平成23年8月15日
出雲崎漁港(新潟県三島郡出雲崎町)



海上保安大学校卒業式及び修了式(写真は平成24年の様子)

平成24年3月24日(実施年:平成元年~平成30年)
海上保安大学校(広島県呉市)



海上保安庁音楽隊 副隊長
永井 豪
GO NAGAI

北海道出身。海上保安学校情報通信課程航行援助コースの学生として入庁。その後、高知航路標識事務所や小松島海上保安部航行援助センターで業務にあたる。平成19年に本庁海洋情報部航海情報課管理係へと配属されることとなり、音楽隊へと入隊。まったくサックスに触れたことがなかったが、稲垣技術顧問をはじめとした諸先輩方の指導により技術が向上。初の音楽隊記念曲制作に携わった。

音楽隊での出会いをきっかけに本場のアメリカ・シカゴでも演奏。副隊長となり、組織をまとめる大切さを学んだ



**若き副隊長として現場をまとめる責任感
音楽隊でしかできない貴重な経験を胸に**

私は平成19年に音楽隊に入隊し、人生で初めてサックスに触れました。すでに音楽隊のレベルも向上しているなかでの初心者だったので、先輩方に指導をいただいたり、個人的にサックスの先生に習ったりして必死に練習をしました。

平成20年には海上保安制度創設60周年記念演奏会にてアメリカ・コースト・ガード・バンドと共演させていただき、大きな衝撃とともに「少しでも近づきたい」音楽的意欲を強く刺激されました。その際、アメリカ・コースト・ガード・バンドのサックスパートの

方々と仲良くなり、翌年に海上保安庁音楽隊のサックスパートが招待され、シカゴのミッドウエストクリニックという場で演奏させていただく機会を与えていただいたのです。音楽隊30年の歴史のなかでも、海外で演奏したのは私たちだけだったので、あまりある光栄でした。気に入らなかつたら演奏を聞いてもらえないという一流のプロフェッショナルに拍手をいただいたときは感動もひとしおでした。

私は今、副隊長として、音楽隊員をまとめながら組織の動かし方を学ばせていただいています。音楽隊員は、音楽隊業務と海上保安業務との二足のわらじで仕事をしているため、ワークバランスに関する悩みも少なくありません。隊員達に寄り添い、一緒に悩みを解決していきながら、一方では稲垣技術顧問と音楽レベル向上のための議論も重ねています。こうした経験を積めるのも音楽隊があるからなのです。

2019年海上保安庁118番イメージモデルに「篠田麻里子」さんが就任!

海上保安庁118番の認知度の更なる向上を図るため、女性アイドルグループ「AKB48」の元メンバーで女優の篠田麻里子さんを118番PRポスターに起用しました。

「118番」ポスター



「118番」リーフレット



各地での「118番」周知イベント

スケートリンクでの周知活動（釧路）



水族館での周知活動（福岡）



駅前での周知活動（徳島）



ラジオ公開放送による周知活動（舞鶴）



ショッピングモールでの周知活動（新潟）



フェリーターミナルでの周知活動（石垣）



各地での「118番」認知度調査

商店街（八戸）



ショッピングモール（名古屋）



駅前（広島）



新潟海上保安部（第九管区） 1/12
巡視船「さど」友の会員によるゴムボート乗船体験



根室海上保安部（第一管区） 1/1
平成31年初日の出! 巡視船「さろま」から撮影



十本部（第十管区） 1/19
海上保安大学校練習船「こじま」鹿児島へ寄港



小笠原海上保安署（第三管区） 1/1
日本一早い海開きでの安全指導

NEWSFLASH



海上保安大学校 1/14
本科学生、吉浦地区の成人式に出席



神戸海上保安部（第五管区） 1/7
平成31年神戸海上保安部訓練始め



海上保安学校 12/2
舞鶴市民綱引大会 学校女子チームが5連覇!



高松海上保安部（第六管区） 1/10
今年も全身全霊! 新年寒中水泳!!

海上保安大学校・海上保安学校採用試験

海上保安庁では、当庁の職員の養成機関である海上保安大学校及び海上保安学校の学生を募集しています。試験の日程については、下記のとおりです。詳しくは、最寄の海上保安部または海上保安庁総務部教育訓練管理官付学校教育係（Tel.03-3580-0936）までお気軽にお問合せください。



海上保安大学校 学生採用試験

受付期間	2019年8月22日（木）～9月2日（月）
第1次試験	2019年10月26日（土）・27日（日）
海上保安大学校のページ	http://www.jcga.ac.jp/
受験案内（募集要項）配布時期	2019年6月12日（水）

海上保安大学校とは？

海上保安庁の幹部職員として、必要となる高度な学術・技能を教授し、併せて心身の練成を図ることを目的として広島県呉市に設置された海上保安庁の教育機関です。

入学すると・・・

国家公務員としての身分が与えられ、毎月給与や期末手当、勤勉手当が支給されます。また、国土交通省職員として、国土交通省共済組合員としての社会保障を受けることができます。入学金・授業料は一切不要です。また、学生生活に必要な制服や寝具等はすべて貸与されます。



海上保安学校 学生採用試験（特別）

受付期間	2019年3月29日（金）～4月5日（金）
第1次試験	2019年5月12日（日）
海上保安学校のページ	https://www.kaiho.mlit.go.jp/school/
受験案内（募集要項）配布時期	2019年3月4日（月）

※募集する課程は、船舶運航システム課程のみです。

海上保安学校 学生採用試験

受付期間	2019年7月16日（火）～7月25日（木）
第1次試験	2019年9月22日（日）
海上保安学校のページ	https://www.kaiho.mlit.go.jp/school/
受験案内（募集要項）配布時期	2019年6月12日（水）

海上保安学校とは？

海上保安庁の各分野における専門の職員を養成するために京都府舞鶴市に設置された海上保安庁の教育機関です。採用試験時に以下の5つの課程のいずれかを選択します。

- 船舶運航システム課程
- 航空課程
- 情報システム課程
- 管制課程
- 海洋科学課程

学生採用試験
ホームページ

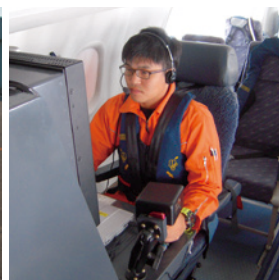
<https://www.kaiho.mlit.go.jp/ope/siken.html>



海上保安学校 門司分校（有資格者）採用試験

海上保安庁では、船舶、航空機や無線通信等の有資格者の方を対象とした、採用試験を実施しています。採用されると福岡県北九州市にある「海上保安学校門司分校」において、約6ヶ月間の研修を行った後、全国の巡視船艇、航空基地等に配属されます。

海上保安庁ホームページでは採用職種（航海、機関、通信、飛行、整備）の紹介のほか、「採用職員の声」として、これまで本採用試験を経て、採用された職員の現在の仕事内容や入庁した経緯などを多数掲載しています。資格を活かし、海上保安官として活躍してみませんか？



受付期間	郵送・持参	2019年5月下旬から6月下旬頃
第1次試験		2019年7月頃
門司分校のページ		https://www.kaiho.mlit.go.jp/school/moji/

試験の日程については、左記のとおりです。詳しくは、海上保安庁総務部人事課（Tel.03-3591-6361）までお気軽にお問合せください。

有資格者採用試験
ホームページ

<https://www.kaiho.mlit.go.jp/ope/saiyou/mojisaiyou-index.html>

※詳細な日程、受験資格等については、2019年5月下旬頃、ホームページに掲載する予定としております。



■海上保安庁 〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3 Tel. 03-3591-6361 公式ホームページ <https://www.kaiho.mlit.go.jp/>
公式ツイッター https://twitter.com/JCG_koho 公式ユーチューブ <https://youtube.com/channel/UC3yxhEkCZKaDa-SdzaWECaQ>